

Rotary


**UNITE
FOR
GOOD**

よいことのために手を取りあおう

2025～2026年度
フランチャイズ・アレップョ RI会長メッセージ

WEEKLY BULLETIN

2026年1月8日(3566例会)(創立75周年) 呉ロータリークラブ週報 NO.3480

■呉 RC 2025～2026 年度テーマ 『ロータリーについて更に深く語り合おう』

会 長 山 村 貞 夫

副 会 長 大 塩 俊 幹 事 中 河 原 圭 司

直前会長 長 行 事 義 人 会 計 片 山 功 一 郎

会長エレクト 佐々木 英 夫

会場監督 多 賀 茂

(事務局) 〒737-0045 呉市本通4丁目8-12

呉商工会議所ビル南館7階 705号室

☎(0823)24-4411 FAX(0823)21-5692

(例会場) 〒737-0051 呉市中央1丁目1-1 呉阪急ホテル

☎(0823)20-1111 FAX(0823)20-1120

(例会日時) 毎週木曜日 12:30～13:30

E-mail▶kure3rc@urban.ne.jp HP/URL▶http://www.kurerotaryclub.jp My Rotary▶https://my.rotary.org/ja/user

今週のメインプログラム

1月8日(木)

新年例会

出席プログラム委員会担当例会

年男卓話

多賀 茂 君 太刀掛 祐之 君

藤井 聖 君 佐藤 裕宣 君

次週のメインプログラム

1月15日(木)

例会休会

1月22日(木)

職業奉仕委員会担当例会



Facebook



Home page

第3565例会記録【12月25日(木)】

【プログラム】受 付 17:30～(親睦活動委員)

例会開始 18:00～ 点 鐘

ロータリーソング「奉仕の理想」

お客様紹介 親睦活動委員会

会長挨拶 山村 貞夫 会長

委員会報告

幹事報告 中河原 圭司 幹事

S・A・A

点 鐘

懇親会開始 18:10～(司会:親睦活動委員会)

委員長挨拶 大之本 伸行 委員長

乾 杯 長行事 義人 直前会長

アトラクション①

プリックブロックLive

(歓 談)

アトラクション②

「テーブル対抗格付けチェック!」

(歓 談)

懇親会終了 ロータリーソング「手に手つないで」

閉宴挨拶 大塩 俊 副会長

閉 宴

【出席率】前々回88.06% 今回81.54%(会員69名・欠席12名・免除4名)

【来 客】【会員ご家族】

大上 容子 様・青木 莉里 様・青木 壘 様 大村 喜久子 様

奥原 由希子 様・奥原 佳 様 佐々木 敏子 様・佐々木 翠梨 様

武田 洋子 様 中河原 綾子 様 中崎 菜月 様・中崎 月乃 様 中野 咲弥花 様

福田 真太郎 様・福田 未来 様 山村 恭仔 様

【他クラブ出席者】哇・長行事君(12/23呉南)長行事・稲葉・西藤・佐藤(政)君(12/25仁風園開園記念行事)

奥原君(12/31呉東) 7名

【欠 席 者】◇青山・石田(茂)・沖田・佐藤(裕)・佐藤(政)・繁田・菅原・武田(信)・平原・松田・三宅・森澤君 12名

【出席免除者】◇大矢・岡本・海生(孝)・武田(保)君 4名

【幹 事 報 告】◇事務局の年末年始休暇のご案内…緊急連絡のある場合は幹事までご連絡のお願い

【S・A・A】◇大塩 俊 君…年賀状じまいから5年目。今日も新年のごあいさつを前倒して済ませておきます。

2025年もお世話になりました。メリークリスマス アンド ハッピーニューイヤー

◇中河原 圭司 君…本日の例会が今年最後の例会となります。皆様のおかげをもちまして今年を無事終了できそうです。ありがとうございました。あと半年よろしく願いいたします。

◇中崎 誠 君…先日ちょっとだけいいことがありました。

◇重川 智美 君…サンタさんって、“いい子”のところに來るらしいですね。大人になると、いい子かどうかより、空いてるかどうかが大事。今日は…空いています。メリークリスマス。

◎ニコニコ基金金額 15,210 円(累計金額1,098,000円)

◎ロータリー財団寄付金(年次基金) 累計金額(965,460円)

◎米山奨学会寄付金(特別寄付のみ) 累計金額(226,252円)



新年のご挨拶



会長 山村 貞夫

新年あけましておめでとうございます。

呉ロータリークラブ会員の皆様におかれましては、清々しい新春を健やかに迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、日頃より当クラブの運営ならびにロータリー活動に対し、多大なるご理解と献身的なご協力を賜っておりますこと、厚く御礼申し上げます。

早いもので、会長就任から半年が経過いたしました。この半年間、皆様と共に歩んできた活動の一つひとつが、私にとって何物にも代えがたい貴重な財産となっております。この新しい年が、当クラブにとって、そして会員お一人おひとりにとって、さらなる飛躍の年となるよう、決意を新たにしております。

私は今年度の会長方針として、**「ロータリーについてさらに深く語り合おう」**という言葉掲げさせていただきます。

私たちが毎週、例会に集い、顔を合わせる意味はどこにあるのでしょうか。それは単なる親睦に留まらず、ロータリーの真髄である「奉仕の理想」を共有し、自らの職業倫理を磨き、地域社会にどう貢献できるかを研鑽し合うことにあります。

現代社会は、情報の速度が増し、効率が優先される時代です。しかし、そんな時代だからこそ、私たちは一度立ち止まり、膝を突き合わせて「語り合う」時間が必要なのではないでしょうか。ロータリーが持つ歴史、先人が築き上げた哲学、そして私たちが目指すべき未来。これらを深く語り合うことで、会員同士の絆は単なる「知り合い」から、共通の志を持つ「盟友」へと昇華されるのだと確信しています。

私たちの活動拠点である呉市は、明治以降、海軍とともに歩み、戦後は日本屈指の造船・鉄鋼の街として発展してきました。この街には、困難を乗り越えてきた先人たちの知恵と、技術への誇りが息づいています。呉ロータリークラブにおいても、この「呉らしい誇り」を胸に、対話を深めてまいりたいと思います。例会の卓話で学び、奉仕活動を実践する中で、また、委員会や夜間例会後の二次会でのわずかな時間でも、「ロータリーの目指すところは何か」「今の社会に何が必要か」

「ロータリーとして何ができるか」を語り合ってください。私もできる限り皆さんの語り合う場を作ってゆきます。前半期では2回の炉辺会合を設け新しい会員を対象にロータリーについて思うところを話し合ってもらいました。

「深く語り合う」ことから生まれたアイデアは、やがて具体的な奉仕の形となります。青少年の育成、環境保全、地域への支援活動。これらはすべて、誰かの一言、誰かとの対話から始まります。後半期は、この「語り合い」から生まれた芽を、一つひとつ着実な行動へと結びつけていく所存です。

残りの任期においても、以下の三点を重点的に取り組んでまいります。

1. **対話を生む例会づくり**：会員が自由に意見を交わし、刺激し合えるような、活気に満ちた例会運営に努めます。
2. **次世代への継承**：若手会員や新入会員の皆様とベテラン会員が語り合う場を増やし、ロータリーの精神を次代へと繋ぎます。
3. **地域社会への還元**：呉の街が直面する課題（大災害時での対応等）に対し、ロータリーのネットワークを活かした奉仕プロジェクトを推進して参ります。

国際ロータリーが掲げるテーマ UNITE FOR GOOD（よいことのために手を取りあおう）は、私たちの行動の指針となります。しかし、そのテーマを自分たちのものとして消化し、地域に根付かせるためには、やはり私たち自身の「言葉」による対話が不可欠です。

「ロータリーについてさらに深く語り合おう」。この方針を後半期も大切に守り、呉ロータリークラブがこの街の希望の光であり続けるよう、皆様と共に全力で邁進してまいります。

結びに、本年が皆様にとって幸多き一年となりますこと、そして呉ロータリークラブがより一層の発展を遂げることを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。